

仮設の住民 料理学ぶ いわきで健康増進事業



山野辺さん（右）から中華料理の作り方を学ぶ参加者

キッチン」は二十日、いわき市の災害公営住宅「作町東団地集会所」で開かれ、料理教室や看護師による健康相談で支援した。NPO法人日本臨床研究ユニット・東日本大震災被災住民支援プロジェクト「きぼうときずな」の主催、市社会福祉協議会の共催。同団地に入居している住民ら約三十人が参加した。

「はまらっせん」は東北弁で「寄つてらっしゃい」の意味。復興庁の「新しい東北」先导モデル事業の採択を受けている。昨年二月から始めており、今回で五回目。次回は二月三日に開催される。

料理教室は、同市で復興支援活動に取り組む東京都の中華料理店「天厨天王洲店」の元

「キッチン」は二十日、いわき市の災害公営住宅「作町東団地集会所」で開かれ、料理教室や看護師による健康相談で支援した。

NPO法人日本臨床研究ユニット・東日本大震災被災住民支援プロジェクト「きぼうときずな」の主催、市社会福祉協議会の共催。

「はまらっせん」は東北弁で「寄つてらっしゃい」の意味。復興

研究ユニット・東日本大震災被災住民支援プロジェクト「きぼうときずな」の主催、市社会福祉協議会の共催。

「はまらっせん」は東北弁で「寄つてらっしゃい」の意味。復興



2015(平成27)年
1月21日
水曜日

発行所
福島民報社

福島市太田町13-17
(郵便番号960-8602)

電話代表 (024) 531-4111
編集局531-4122 広告局531-4153
事業局531-4173 販売局531-4175

購読のお申し込み
0120-373437

